

2022年度上期「理事・監事・評議員会議」議事録

今年度の上期「理事・監事・評議員会議」は、7月16日(日)に桜修館の教室をお借りして開催予定でしたが、コロナ第7波の感染の急拡大により、今回も Zoom によるリモート会議の形となりました。

日時 2022年7月31日 14時～

参加 理事、監事、評議員13名

議案1 2021(令和3)年度事業報告(2021. 4. 1～2022. 3. 31)

①会報発行 (2021年6月30日発行)

印刷部数 9,000部 発送数 国内会員8,028部、特別会員(恩師)152部
海外在住会員85部
桜修館職員、PTA 役員、生徒に200部配布

②第73回記念祭(2021年9月11日・12日)

在校生のみでの開催となったため、予定していた同窓会ルーム「八雲が丘の集い」の出展は中止となった。 <会報に掲載のグラフ特集4・5ページを参照>

③「八雲が丘賞」

持ち越しとなっていた第8回と第9回を10月に同時表彰。 <会報2・3ページ参照>

第8回「八雲が丘賞」 日本文化部かるた班

表彰式後、かるた班の部員全員から同窓会あてにお礼状が届いた

第9回「八雲が丘賞」 軽音楽部

会報にうじきつよし氏の寄稿もあり、タイムリーな受賞となった

④第6回「八雲が丘ホームカミングデー」

2020年度に開催予定の第6回(対象は20期、45期)がコロナにより延期となったのに続き、2021年度のホームカミングデー(21期、46期対象)も中止せざるを得なくなった。

⑤八雲が丘学友会

2020年度の会議は、2021年2月20日の Zoom ミーティングのみだったが、2021年度はアクリル板で仕切るなどの対策を行って、桜修館校長会議室で5月15日、9月4日、12月11日、2022年2月26日の4回開催した。

⑥会議

会計監査以外の会議、委員会、同窓会総会などは中止または延期となった。

2021年5月12日 2020年度会計監査

2021年7月4日 2021年度上期「理事・監事・評議員会議」中止、メール審議に

7月31日 理事・監事・評議員 Zoom 会議

2022年1月30日 2021年度下期「理事・監事・評議員会議」中止、メール審議に

3月6日 理事・監事・評議員 Zoom 会議

議案2 2021(令和3)年度決算報告、監査報告及び決算承認の件

<同窓会報15ページ「事務局インフォメーション」参照>

議案3 2022(令和4)年度事業計画(2022. 4. 1～2023. 3. 31)

① 会報の発行(2022年6月30日発行済み)

A4版・16ページ・オールカラー

印刷部数 9,000部

発送部数 国内会員 7,858部、 特別会員 151部、 海外在住会員 80部

桜修館教職員・PTA・生徒に配布250部

桜修館同窓会役員へ配布50部用意

② 名簿の管理(2022年6月30日現在)

会員総数 会員14,350名 (重複が3名見つか前々回より3名減)

特別会員(恩師)296名

住所判明会員 8,010名 (海外在住80名、会報受け取り拒否71名、特別会員との重複2名を含む)

死亡 776名、 住所不明 5,564名(特別会員との重複1名)

住所判明特別会員(恩師) 151名 死亡 72名 住所不明 73名

会報の戻りによって住所不明者が120名程増えている。ホームカミングデーが開催できないことにより、対象の期の名簿整備が進まない。

③ 第74回記念祭 (2022年9月10日(土)、11日(日)予定)

新型コロナ感染症対策のため、一昨年の第72回記念祭は中止され、昨年は第73回として在校生のみの参加で実施された。今年度は通常通り開催される予定で、同窓会としては例年通り同窓会ルーム「八雲が丘の集い」を出展し、旧制以来の資料、写真の展示、年表の掲出、校歌・学生歌・記念祭歌・寮歌のDVD放映などを行う。合唱イベントは行わない。

同窓会ルームの会場はB棟201講義室。前日の9日(金)に会場設営準備を行う。

④ 第10回「八雲が丘賞」

現在桜修館に候補の選定を依頼しており、提示を受けた後持ち回り理事会で決定する。この賞も回を重ねたことにより桜修館内で存在感が高まっており、記念品代も有効に使われているようである。

⑤ 八雲が丘学友会

これまで通り年4回の会議開催を継続する。桜修館の校長、前期担当副校長が昨年春交代し、今年春に後期担当副校長も交代、PTA会長も今年春に交代するなど構成メンバーが変わってきているので、改めて会議の内容の充実を図る。

学友会の経費で、学生歌、寮歌、記念祭歌のピアノ伴奏譜付の歌集作成など考える。

桜修館石崎校長からは、旧制府立高創立100年の記念事業を考えてはどうか、との提案もあるので2029年に向けて検討したい。

⑥ 「八雲が丘ホームカミングデー」

2019年10月・第5回の開催以来、2年続けて中止となっているホームカミングデーを今年はずいぶん開催したい。開催候補日は11月26日(土)、27日(日)。対象の期は、20期、21期、22期、45期、46期、47期および卒業後10年の桜修館1期の皆さん。

3回に分けて開催することも考えられるが、合計7期の皆さんを一堂に招いて、合同ホームカミングデーを開催することが最も現実的である。各期の中心となる幹事役が必要。

歓迎式典は桜修館のメインアリーナを会場として想定、問題は式典後の懇親会の会場で、例えばサブアリーナでアルコールを伴う飲食を行えないか、桜修館と交渉する。

⑦ 「八雲が丘文庫」の再整備

桜修館内部の情報共有が不十分なこともあり、円滑な寄贈受け入れに至っていない。

同窓会側の体制を整え、桜修館の図書室司書とも打ち合わせのうえ、受け入れた寄贈分

の処理を順調に進めたい

⑧同窓会定期通常総会

コロナ対応のため、3年に1回の通常総会が昨年延期されたため、今年度中に改めて開催することとした。日時は10月23日、午後2時から。会場は前回同様桜修館多目的ホール。今回は、総会終了後に懇親会を行う予定だが、パーシモンホールの「YAKUMO111」が閉店したため、都立大学駅、自由ヶ丘駅の周辺で会場を探す。

コロナの影響で学校内での開催が不可能となった場合は、再延期せず Zoom による会議に変更する。現在返信ハガキで60数名の総会参加の意思表示があり、地方在住者からは Zoom なら参加という返信も10名ほど来ている。

⑨新たな事業について

同窓生による「講演会」

前々からの懸案事項。これまで全校生徒対象の講演会は1回、自治会幹部対象が1回、計1.5回開催した実績がある。

旧制・新制の「記念祭歌、学生歌、寮歌などを歌う会」

合唱コンクールに同窓会として参加したらどうか、との学校側からの打診もあり、同窓会として定期的な合唱の会を設けてはどうか。桜修館 PTA の合唱サークルとのコラボも考えられる。コロナが治まったら具体化したい。

桜修館新入生に「校歌・学生歌・寮歌・記念祭歌集」DVD を配布

来年の新入生に、現在1,500円で頒布している DVD のコピーを作成して配布する。

⑩会議・行事予定

2022年5月12日(木) 2021年度会計監査

7月31日(土) 2022年度上期「理事・監事・評議員会議」(Zoom 会議)

9月9日(金) 記念祭準備(11時より B 棟201講義室にて)

9月10日(土)・11日(日) 第74回記念祭

9月12日(月) 第10回「八雲が丘賞」表彰式

10月23日(日) 定期総会

11月下旬 第6回合同「八雲が丘ホームカミングデー」

2023年1月29日(日) 2022年度下期「理事・監事・評議員会議」

3月中旬 同窓会報編集委員会

⑪2022年度役員 <同窓会報15面「事務局インフォメーション」参照>

(2021年度役員とあるのは2022年度の間違い)

議案4 2021(令和3)年度予算案承認の件

予算案 <別紙「2022年度予算書」参照>

収入に関しては、会費納入会員数が少しずつ増えており、今年度は1300人と想定している。

支出は、前期実績比15万円ほどのプラスを予算化している。

会報費が4ページの増ページ、総会の出席返信はがきの封入などで、前期比10万円の増。

ホームカミングデー費は、対象期の会員への連絡費、会場準備費に7万円計上。

記念祭費は同窓会ルーム設営費と、第10回「八雲が丘賞」の表彰、記念品代。

会議交際費は、今期は若干の予算を設定。会費収納にともなう支払い手数料については、前年並みの収納金額の10%弱を予算化した。

以上

2022年度予算書

2022年4月1日～2023年3月31日

科目・摘要	金額(単位:円)
I、経常収益	
1、受取会費	2,600,000
2、寄附金	20,000
2、DVD等販売収入	9,000
2、利息収益	20
経常収益計	2,629,020
II、経常費用	
1、会報費	
会報原稿作成費	180,000
会報印刷製本料	860,000
会報通信運搬費	1,000,000
会報費計	2,040,000
2、ホームカミングデー費	
懇親会費収入	-
懇親会費支出	-
案内送付先作成送付費用	50,000
会場等賃借料	-
HCD雑費	20,000
ホームカミングデー費計	70,000
3、記念祭費	
通信運搬費	-
表彰金	100,000
記念祭雑費	50,000
記念祭費計	150,000
4、経常管理費	
旅費交通費	5,000
通信運搬費	35,000
支払手数料	250,000
会議費交際費	30,000
消耗品費	5,000
雑費	-
経常管理費計	325,000
経常費用計	2,585,000
当期正味財産増減額(経常損益)	44,020